

2 回戦

織
維
部
門
7
3
医
療
・
接
骨
部
門

先鋒	次鋒	三鋒	四鋒	五鋒	六鋒	六将	五将	四将	三将	副将	大将
石橋	半田	鈴木	佐多	山下	石井	角地	下出	繁昌	谷口	河野	松山
○	—	○	○	○	—	×	○	×	—	○	○
藤田	○	桂	岩下	立壁	○	新井	中島	岡本	佐藤	上濃	小倉

昨年 2 部優勝し 1 部に復帰した医療・接骨部門は、1 回戦運輸部門と対戦。藤田が幸先よく砂原に優勢勝ちを収めると、雑賀・森川・岩下・吉田で 5 対 0 とリード、中島が引分けに終わったものの、松本が左からの豪快な背負投げを決め、勝利を決めた。

2 回戦、旭化成を中心とした全日本級の選手を擁する繊維部門と対戦するも、先鋒・藤田が総合負けし、雑賀が強烈な内股で追いつくも、桂以下が相手の術中にはまり完敗。松本・佐藤が一矢を報いるも 3 対 7 にて惜敗した。

医療・接骨部門は 1 勝 1 敗となり、予選リーグは勝ち上がれなかったものの、次年度の 1 部残留が決定した。

なお、第 1 部の優秀選手（5 名）に、松本太一選手（了徳寺学園）が選出された。

また、功労者表彰では、中谷弘選手（[社]山口県柔道整復師会）が出場 10 回の表彰を受けた。中谷選手の日々の精進に敬意を表すると同時に今後の更なる活躍を期待したいと思います。

（社）日本柔道整復師会理事・瀧辺吉博